

日中韓等の大学間交流を通じた高度専門職業人育成事業

(新規)

平成22年度予算額:5億円

(項)高等教育振興費

(目)国際化拠点整備事業費補助金 500,000千円

背景・課題

第2回日中韓サミット(平成21年10月10日)において、三国の大学間交流の促進が合意されたこと等を踏まえ、三国をはじめとするアジア地域の協力強化と成長の担い手となる高度かつ実践的な人材育成を図り、同地域の協力強化と安定的で健全な発展に寄与することが必要。

対応・事業内容

【対応】

大学が、日中韓をはじめとするアジア地域の協力強化が求められる共通的な成長分野について、中国や韓国を中心とした国や地域からの外国人学生を受け入れ、産業界と連携して、実践的教育を提供する取組を重点的に支援する。

【事業内容】

日中韓等の大学間交流を通じた高度専門職業人育成事業

5件 × 100,000千円 (5件程度の拠点を5年間継続して支援)

1. アジア地域の成長に貢献できる中核的な人材の育成

- ・ 我が国が強みを持つ成長分野(環境・エネルギー、健康など)で教育研究実績等を有する大学院において魅力ある教育プログラムを提供
- ・ 組織的かつ総合的な教育を目指した学内複数研究科の連携体制の構築

2. 密接な産学連携による実践的・体系的教育の強化

- ・ 産学協働による体系的な教育カリキュラムの新規開発
- ・ 企業の一線級講師による実践的授業の充実
- ・ 課題解決型の長期インターンシップの必修化

3. 海外連携大学とコンソーシアムの形成を通じた大学間連携の強化

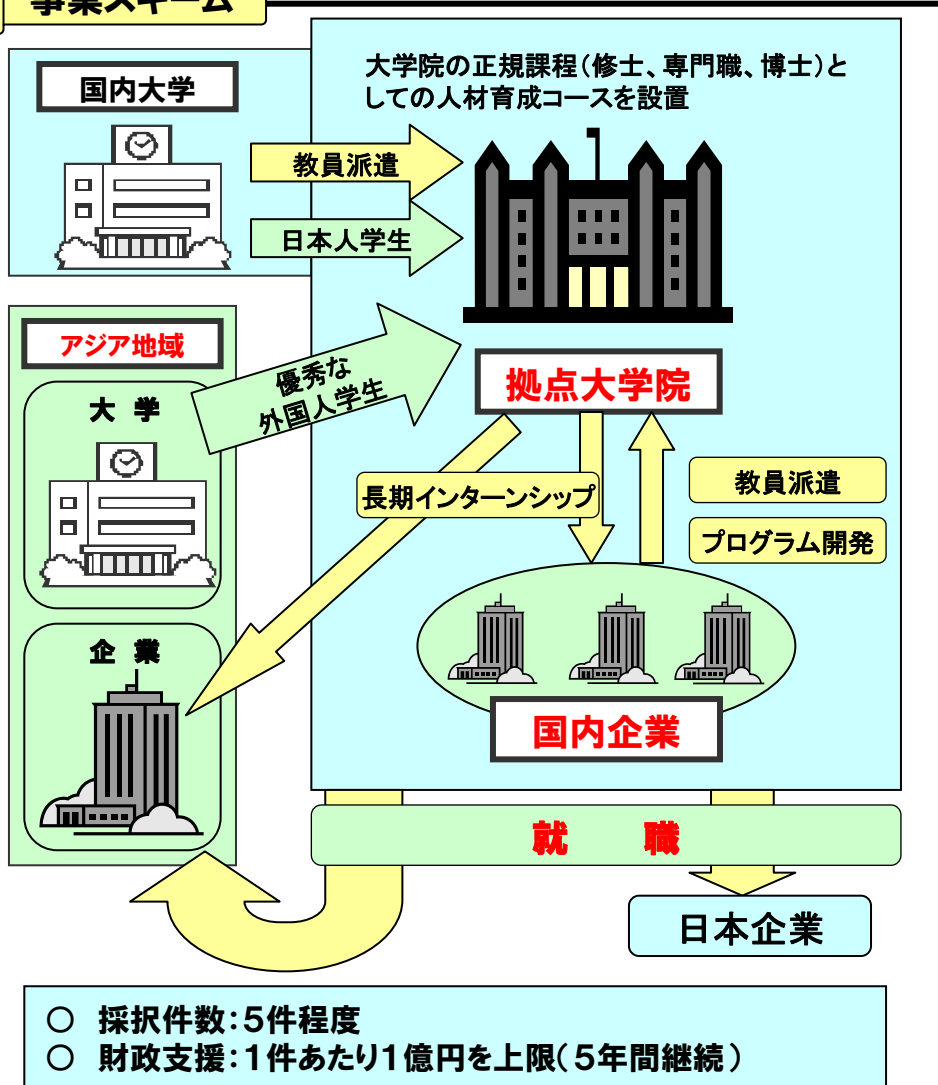
政策目標・効果

本事業において日中韓等の大学間交流を促進するとともに、中国や韓国を中心とした国や地域からの外国人学生を受け入れ、日本人学生と協調しながら切磋琢磨する競争的環境を創出できるようにすることにより、我が国の国際競争力の強化を図り、日中韓の協力強化と安定的で健全な発展に寄与する。

日中韓等の大学間交流を通じた高度専門職業人育成事業

日中韓をはじめとするアジア地域の協力強化が求められる共通的な成長分野について、中国や韓国を中心とした国や地域から外国人学生を受け入れ、日本人学生と協調しながら切磋琢磨する環境の下、産業界と連携して、実践的教育を提供する取組を重点的に支援することにより、アジア地域の協力強化と成長の担い手となる高度かつ実践的な人材育成を図る。

事業スキーム



事業の特徴

1. アジア地域の成長に貢献できる中核的な人材の育成を主眼

- ・我が国が強みを持つ成長分野(環境・エネルギー、健康など)で教育研究実績等を有する大学院において魅力ある教育プログラムを提供
- ・外国人学生と日本人学生が協調しながら切磋琢磨する環境の創出
- ・組織的かつ総合的な教育を目指した学内複数研究科の連携体制の構築

2. 密接な産学連携による実践的・体系的教育の強化

- ・産学協働による体系的な教育カリキュラムの新規開発
- ・企業の一線級講師による実践的授業の充実
- ・課題解決型の長期インターンシップの必修化

3. 優秀な外国人学生の受け入れ・支援

- ・海外連携大学とコンソーシアムを形成し、優秀な外国人学生受け入れのための大学間連携を強化
- ・英語による授業環境の整備
- ・日本語能力の向上や日本の企業文化の理解促進のための補完教育の充実